



定番ラインナップ商品（一部）

○本社所在地：石川県野々市市
○事業概要：カレーソースの製造販売とオリジナルブランドの直営、フランチャイズ店舗の展開
○常時使用する従業員：130名
（2025年5月時点）
○現在の売上高：10億円
（2024年6月期）
○法人番号：7220001009870
○Web：https://chancurry.com

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
南 恵太

「国民食」であるカレーを、国際食のチャンピオンに

チャンピオンカレーは、1961年の創業より「国民食」と呼ばれるカレーの中でも独自の立ち位置を獲得し、一貫してカレー食文化の一端を担ってきました。そのカレーの大きな特徴は、「非過食」とされ市場性が認められていなかった食材を食用利用できる点です。私たちは、これからの10年で、そんなカレーレシピのメリットを最大限生かし、日本のみならず世界の食品ロス問題を解決する企業を目指します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2033年の売上高100億円達成に向け、直営店・FC展開・メーカー事業（卸販売）あわせ年率約34%の成長を目指す。



課題

- ・ 新店舗モデルの開発と実地検証による出店立地基準の確立
- ・ 1次生産者とのアライアンス体制構築
- ・ 生産体制の構築
- ・ 海外市場への進出（現在は米国に展開中）

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・ オンタイムな意思決定と実施を支える営業システムの導入
- ・ 新たな市場環境に適応した店舗モデルの開発
- ・ DXの観点を取り入れ、管理負荷の低いFC展開手法の確立
- ・ 1次生産者とのアライアンスによる多様な商品開発
- ・ 国内で選択肢の少ない「カレーOEM」メーカー化
- ・ 北米・アジアを中心とした現地協業による海外市場開拓

実施体制

- ・ 大手で成功実績のある商品開発担当顧問との契約（済）
- ・ ガバナンス体制の強化を目的とした全社体制の刷新（25年内）
- ・ 全国の1次生産者との原料加工・供給アライアンスの構築
- ・ 展開済みの米国経営チームについて、一段のローカライズ

自由記載（例：売上高100億円実現に向けた具体的措置）

● 2033年の売上高100億円達成に向け、以下重点施策を行う

- ・ 2028年までを目標とし、直営出店を行いながら営業・立地データを蓄積、人口減少局面でも成長力を担保できる店舗モデルの構築を行う。（*国内外）
- ・ 2028年以降、フランチャイズ展開を加速させ100店舗体制を目指す。
- ・ メーカー事業（外部販売）は、プラットフォーム（楽天・AMAZON等）への進出で売上額と購買実績を確保しながら、段階的に自社ECによるD2C事業を育成。
- ・ 上記の達成のため、店舗運営の省力化投資およびモデル開発、連続的な商品開発を支えられる工場およびシステム投資を2025～2028年中に随時実施予定。

